



先生がブンジ生に
すすめる1冊



東京都立国分寺高等学校図書館



もくじ

『暇と退屈の倫理学』 國分 功一郎 // 著	……3
『きみの行く道』 ドクター・スース // 著	
『AIとカラー化した写真でよみがえる戦前・戦争』 庭田杏珠 渡邊英徳 // 著	……4
『渋沢栄一と勝海舟』 安藤 優一郎 // 著	
『人類の悲しみと対峙するダークツーリズム入門ガイド』 いろは出版 // 編	…5
『ガンジス河でバタフライ』 たかの てるこ // 著	
『上海の西、デリーの東』 素樹文生 // 著	
『インバラの朝』 中村 安希 // 著	……6
『極北へ』 石川 直樹 // 著	
『アヘン王国潜入記』 高野 秀行 // 著	……7
『ウクライナ戦争』 小泉 悠 // 著	
『知識人とは何か』 エドワード・W・サイード // 著	……8
『彼は早稲田で死んだ』 樋田 毅 // 著	
『遠野物語 付・遠野物語拾遺』 柳田国男 // 著	……9
『感染症の世界史』 石弘之 // 著	
『チーズ図鑑（初版1993年）』 文藝春秋社 // 編	……10
『Who Wants A cheap Rhinoceros』 Shel Silverstein // 著	
『二番目の悪者』 林 木林 // 作 庄野 ナホコ // 絵	……11
『スラムダンク勝利学』 辻 秀一 // 著	
『砂まみれの名将 加藤弘士 // 著	
『凍』 沢木耕太郎 // 著	
『早すぎた男 南部陽一郎物語』 中嶋彰 // 著	……12
『忍者学研究』 三重大学国際忍者研究センター // 著	
『語学の天才まで1億光年』 高野 秀行 // 著	……13

『教養としての「ラテン語の授業」』 ハン・ドンイル // 著 『出家とその弟子』 倉田百三 // 著	……………14
『まろ、ん？ 大搦源氏物語』 小泉吉宏 // 著 『一刀斎夢録』 浅田次郎 // 著	……………15
『ローマとギリシャの英雄たち(黎明編)(栄華編)』 阿刀田高 // 著 『沖で待つ』 絲山秋子 // 著	……………16
『塞王の楯』 今村翔吾 // 著 『もし高校野球の女子マネージャがドラッカーの 「マネジメント」を読んだら』 岩崎夏海 // 著	……………17
『幽霊塔』 江戸川乱歩 // 著 宮崎駿 // イラスト 『カーテンコール!』 加納朋子 // 著	……………18
『功名が辻』 司馬遼太郎 // 著 『小説 すずめの戸締り』 新海誠 // 著	……………19
『残像に口紅を』 筒井康隆 // 著 『リバーズ』 湊かなえ // 著	……………20
『風の歌を聴け』 村上春樹 // 著 『騎士団長殺し』 村上春樹 // 著	……………21
『満月珈琲店の星詠み』 望月麻衣 // 著 『おいしいアンソロジー お弁当』 阿川佐和子 他 // 著	……………22
『ほんとうのリーダーのみつけかた』 梨木香歩 // 著 『深夜特急1～6』 沢木耕太郎 // 著	……………23
『プロジェクト・ヘイル・メアリー』 アンディ・ウィアー // 著 『八十日間世界一周』 ジュール=ヴェルヌ // 著	……………24
『セロトニン』 ミシェル・ウェルベック // 著 『星の王子さま』 サン=テグジュペリ // 著	……………25
『三銃士』 アレクサンドル=デュマ // 著	……………26

【凡例】 書 名

著者、訳者など

先生からのひとこと

本の表紙

本の紹介文

請求記号
出版社
(叢書名)
配架場所

※請求記号は本の背に貼ってあるラベルの記号です。
図書館では、請求記号順に本が並んでいます。

※新書はすべて新書の棚（図書館に入ってすぐ右手）に
まとめて置いてあります。

暇と退屈の倫理学

國分 功一郎 著

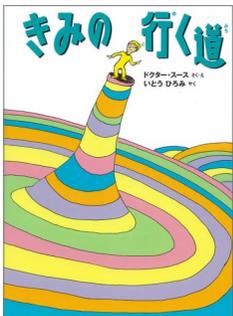
何もしないでいい時間が続くことは幸せですか？



B104-コ
新潮社
(新潮文庫)
一般書架

「暇」とか「退屈」だと感じることはありますか？それはどんなときに感じますか？どうしたら晴れますか？これらのことを、先人たちの叢智を読み解きながら思索する本です。常に忙しいと感じている人や、つついスマホのゲームや動画視聴をしてしまう人には、実感できる内容だと思います。「贅沢」をしまししょう。動物になりましよう。この本を読んで、思索をして、2つのことの意味を考えましよう。

Kid, You'll Move Mountains



This book will help you think about your future and the good and bad things it holds.

絵本なのに北アメリカでは、高校を卒業するときに、よく両親からもらいます。

159-ト
河出書房新社
絵本・写真集

AIとカラー化した写真でよみがえる戦前・戦争

庭田杏珠 渡邊英徳 著

中高生でも歴史のアップデートに参画できる好例。



210.7-二
光文社
(光文社新書)
新書

広島の中学生 庭田さんは、学校の平和学習で「ヒロシマ・アーカイブ」というウェブサイトに興味をもち被爆証言の収録を始め、高校進学後、濱井さんという被爆者に出会う。彼はほぼ壊滅した中島地区の生き残りで、疎開先に大量の写真を持ち出していた。庭田さんがその貴重な写真を借り、「アーカイブ」を運営する東大の渡邊教授の開発した白黒写真カラー化技術によりカラー写真化すると、濱井さんは鮮やかな写真に触発され、忘れていた被爆前後の記憶を次々と思い出す。渡邊教授はこれを白黒写真カラー化による「記憶の解凍」と表現した。最後の被爆世代が世を去る前に、AI技術の実用化がギリギリ間に合って記憶が継承された。カラー化写真は戦前・戦争をなまなましい存在感でよみがえらせる。なお、庭田さんは現在も東大で渡邊教授と共同研究をしている。

歴史人物の側面に関する研究も楽しいです。



281-シ
朝日出版社
(朝日新書)
新書

渋沢栄一と勝海舟は二人とも誰もが知る偉人ですが、同じ幕臣でありながら、最後の将軍徳川慶喜との関わり方がかなり違います。勝海舟は命がけで江戸開城の交渉にあたり、その後の徳川家の名誉回復についても骨を折った人でしたが、慶喜との関係はある意味複雑なものであったといわれています。渋沢栄一も勝海舟には遠慮していたようで、海舟存命中には、慶喜の名誉回復を行いたくとも思うように活動ができなかったようです。またお互いに対する評価も人間関係に基づいた面白いものになっています。この二人の関係にみる幕末維新の一側面は面白く、新しい発見がありましたので、おススメします。

人類の悲しみと対峙するダークツーリズム入門ガイド

いろは出版／編

そこに「悲しい歴史があった」という事実。



290.9-イ
いろは出版
一般書架

いわゆる負の歴史を国を挙げて公開している場所もあれば、議論の末に残すことになった場所、図らずも残ってしまった場所もありますが、誰かがその歴史に蓋をせずにくれてくれるからこそ、過去の出来事としてだけでなく、私たちはその歴史に対峙することができるのです。「次こそは『あの選択は過ちだった』と振り返られる歴史が、繰り返されませんように」今、歴史に対峙して「なぜ」と思えることが「人類の悲しみの現場」が生かされていることの意味、ダークツーリズムの意味そのものなのではないでしょうか。※沖縄の「ガマ」も紹介されています。

ガンジス河でバタフライ

たかの てるこ 著

一人旅に出たくなります



インドへの計画を立てない一人旅についておもしろいエピソードとともに書かれています。本当にインドを旅している気持ちになり、他の国への旅編もシリーズ化されているので全部オススメです。異文化を感じたときの驚きと感動がそのままに表現されているところが好きです。私は大学時代にこの本をバイブルとして、海外一人旅と留学に時間とお金を費やして20カ国以上に行きました。飛行機でCAさんに「この本私も好きです！」と話しかけてもらったのも思い出です。

B292-夕
幻冬舎
(幻冬舎文庫)
一般書架

- ①上海の西、デリーの東
- ②インパラの朝

素樹 文生 著

中村 安希 著

大学生になったら海外一人旅！と思っている人に



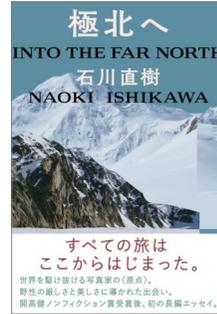
①は1990年代の東～南アジア、②は2000年代初頭のユーラシアとアフリカを旅した、当時20代の若者の紀行文です。自分も20代の頃に一人でいろいろなところに行って、著者たちと年齢が同じくらいだったということもあって印象に残っている2冊です。世界は広いな、行ってみたいな見てみたいな、と読んでただただ旅に出たくなります。ネットもスマホもない時代の旅の様子は今の高校生には違和感があるかもしれませんが、だからこそ面白いかも。今の時代は、ネットやスマホの束縛から逃れてはじめて「旅」ができるのかもしれないよ。大学生になったら海外一人旅！と思ってる人におすすめします。

①B292-モ
新潮文庫
②B292-ナ
集英社文庫
一般書架

極北へ

石川 直樹 著

旅に出よう



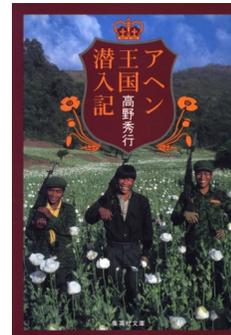
「石川直樹」という名前は、美術科としては写真家としての印象が強いのですが、地球規模で写真を撮っているの、写している風景が、まず、すごい。冒険家であり、写真家であり、作家である石川直樹の文章に触れて、「こんな風景を眺めてみたい」と思ってみませんか？

297.8-イ
毎日新聞出版
一般書架

アヘン王国潜入記

高野 秀行 著

ありえなさにぶっ飛びます。



ノンフィクションです。ミャンマー国内にありながらミャンマー政府の支配の及ばないワ州。そこはアヘンの大産地。ワ州の人は自分がミャンマー国民だって知らないっていうんですから、いったいどんなところでしょう。著者の高野秀行氏はそこに住み込み、ケシ栽培を播種から収穫まで体験し、この『アヘン王国潜入記』を書きました。この本はすごいですよ。びっくりすることの連続だし、ハラハラドキドキするし、文化人類学的観察眼も鋭い。1995年の話なので、紹介するには古いかなと思っていただけ、今もそれほど変わってないと、近著『語学の天才まで1億光年』に書いてあったので、今年はこれを紹介します。

B302-夕
集英社
(集英社文庫)
一般書架

ウクライナ戦争

小泉 悠 著

現代に生きる私たちが、絶対に忘れてはいけないこと。



2022年も色々な出来事がありました。サッカーのカタールW杯での日本チームの活躍、日米のプロ野球での村上選手、大谷選手の活躍、将棋での藤井聡太さんの活躍。人々の活躍は私たちに夢や希望を与えてくれます。しかし、一方で忘れてはならないのは、2月24日のロシアによるウクライナへの侵攻です。あれから1年が経とうとしています。日々、ニュースでロシアやウクライナの様子が報道されますが、私たちは日々の忙しさと平和な日々、ともすればウクライナで死と隣り合わせに生きている人々のことを忘れがちです。そもそもこの戦争はなぜ始まり、戦場では一体何が起きているのか？数多くのメディアに出演する軍事研究家が、世界を一変させた歴史的事件の全貌を伝えます。

319-コ
筑摩書房
(ちくま新書)
一般書架

知識人とは何か

エドワード・W・サイード 著

今後の生き方の参考にして下さい。



知識人とは、単に知識を持つ者のことではなく、自立的に自己を見つめ、権力に迎合せず、狭い専門性に閉じることもなく、少数派であることを受け入れる。そしてその立場にありながらその集団に属することなくむしろマイナリティーを選別する境界線の存在を否定していく。難しい内容かもしれませんが読む価値はあると思います。

361-サ
平凡社
(平凡社ライブラリー)
一般書架

彼は早稲田で死んだ

樋田 毅 著

半世紀前の熱い季節を感じて欲しい!!

(もちろん、このような状況は異常ですが…)



川口君事件。かつてキャンパス内で過激派の学生によるリンチ殺人事件があったことは、サークルの先輩から聞いて知っていましたが、私が入学したころには、“政治の季節”も過去のものとなり、卒業後は“事件”も記憶から遠ざかり数十年が過ぎました。『彼は早稲田で死んだ』を読んで、私の入学の数年前に、文学部は過激派学生に支配され、彼らがHRや授業にも介入してくる異常な事態が起こっていたことを知って衝撃を受けました。そんな中で起こった過激派学生による殺人事件。友をなくした著者が、クラスメイトとも連帯して、学校の総長も及び腰な、彼の死の真相相明や過激派に支配された自治会に非暴力で抵抗する姿は、事なかれ主義に流されがちな昨今、とても新鮮です。著者を中心とした“運動”は必ずしも満足な結果にはなりませんでしたが、その後、大学の状況も“改善され”暴力による支配もなくなりました。著者が新聞社を退社した後、当時の関係者に取材をして、半世紀前の出来事と、その後の人々の人生をまとめ上げたこの本は一気に読めました。ノンフィクションの力を感じます。最後に、大学時代、著者の協力者となった先輩は、私の友達の友達だったことを知り、またびっくりしました。

377-ヒ
文藝春秋
一般書架

遠野物語 付・遠野物語拾遺

柳田 国男 著

読んだら遠野に行ってほしい。アニメでない聖地巡礼もいいものですよ。

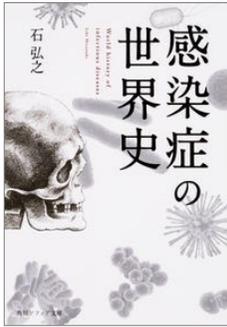


説明するまでもないですが、遠野地方の言い伝えを柳田国男がまとめた記録文です。そんなに難しくないので、原文で読んでほしい。ザシキワラシ・オシラサマ・雪女・河童などはよく知られていますが、不思議なそしてさびしい話がたくさん入っています。60歳を超えると追いやられるダンノハナ。実際に行くと何とも悲しい気持ちに、…。死ぬ男があるならば、夜中に馬を引いて山歌を歌ったりするデンデラ野。女ならば歌を小声で歌ったりして昔の戦争場辺りでやむそう。夜には行きたくないなと思ってしまう野原です。山に囲まれた遠野は山女・山男の話も多く、読んでから行くと「絶対にいるな。」と思わせる力があるのもこの本です。

382-ヤ
KADOKAWA
(角川ソフィア文庫)
一般書架

「母なる自然は凄腕の連続殺人鬼だ」と言わせる

感染症の実態に興味があるあなたはぜひ！！



B493.8-イ
KADOKAWA
(角川ソフィア文庫)
一般書架

「ひと言」で触れたものはある映画の中でのウイルス学者のセリフです。この3年、世界中が新型コロナウイルスの影響を強く受けているのはみなさんも御存知のとおりですが、なんのまだまだ。実際、過去に起こっているパンデミックはこんなものではありません。第1次世界大戦がインフルエンザの影響で終戦に向かったという話は有名ですし、アレクサンダー大王、平清盛、ワシントン、野口英世、志村けん（敬称略）等、数々の世界史上の有名人も感染症に倒れています。ワクチンに関する話も出ているので、軽く、流し読みするかんじでぜひ読んでみてください。

チーズ図鑑（初版1993年）

文藝春秋社 編

異文化理論・国際理解のためにもぜひ読もう。



648-マ
文藝春秋社
一般書架
※現在絶版

人間は食べるために生きている存在であるから、食に関する著作や図鑑を読むことはよりよき人生を生きるために必須の作業である。『チーズ図鑑』は、発酵食品の多様性を知る絶好の書である。内容はおもにフランス製チーズについて、牛乳、羊乳、山羊乳、水牛乳由来、発色、香り、味わい、ブドウ酒との相性、生産方法等詳細な記述と写真が載せられている。多様なカビの付着や、木炭粉、枯草状の香草付き、塩水やブドウ酒等による洗浄熟成、タクアン漬けによく似た香り、石のような歯ごたえ等、想像を絶する一品が満載され、理解や想像を超越しているためか、読後は切ない気持ちにすらなる。なかでも黒カビの生えたカヌレにしか見えないロワール産のシャビシュ、青かび付きの切り餅感の強い、コルス産のブラン＝ダムール(恋の芽生え！)、目を刺激する強烈なおいと見た目ですでに食品を超越したチーズ塩辛、コルス産のフィレッタ等は死ぬまでに口にしたい。しかし、それが原因で死ぬのは遠慮したい。異文化理解の良き書である。

Who Wants A cheap Rhinoceros
(めっけもののサイ)

Shel Silverstein 著

A fun book of poetry



726-シ
HarperCollins
絵本・写真集
(写真は日本語版)

Silverstein is a famous poet from the U.S., who writes entertaining poetry for all ages. Looking for a new pet? Bored with cats, dogs, birds, and hamsters? How about a cheap rhinoceros?

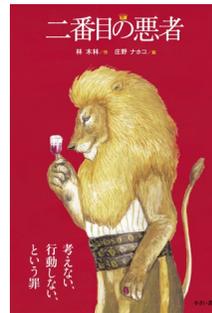
]

二番目の悪者

林 木林 作
庄野 ナホコ 絵

本校図書館にある絵本

身の回りでも起こっていることで、考えさせられます。

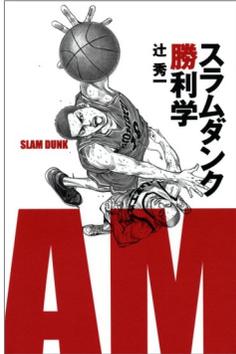


726-ハ
小さい書房
絵本・写真集

作家の川上未映子氏が番組で言及して読んでみました。あるライオンが自分が王になるため、人気のある他のライオンを噂によって落とす作戦にでました。さて、「二番目の悪者」とはだれのことでしょう。

ひょっとしたらあなたも・・・。

あきらめたら そこで試合終了ですよ…？

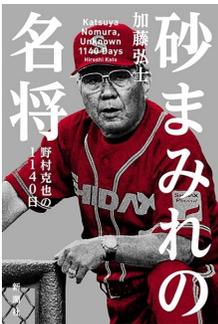


780-ツ
集英社
一般書架

映画THE FIRST SLAM DUNKの上映に伴い、この一冊を紹介する。部活や勉強、何かに頑張っている人に向けて、ヒントを与えてくれる一冊である。漫画の名シーンを話題にして書かれているので、シーンを思い返しながら、楽しく読める。表現も難しくなく、厚くもないので、気軽にあっという間に読める。勉強の気晴らしにでも丁度よい。もちろん、漫画SLAM DUNKを先に読むことはお勧めしておく。

- ①砂まみれの名将 ②凍 ③早すぎた男 南部陽一郎物語
①加藤弘土 著 ②沢木耕太郎 著 ③中嶋彰 著

うまくいかない時にどう向かい合ったか。



783-力
新潮社
一般書架

ノンフィクション括りで(?)3冊。①阪神タイガースの監督を辞めざるを得なくなった野村克也監督は、その後、社会人野球シダックスの監督となった。「空白の3年間」とも言われる時期に、スポーツ新聞社でアマチュア野球担当として野村監督と関わってきた著者が、監督の知られざる日々を描く。著者の思いが伝わってくる。②ピオレドール生涯功労賞を受賞した登山家、山野井恭史の全記録本が出された。読んでいたら17年前に発行された沢木耕太郎のこの本を再び読みたくなった。登山家ではない著者の描写に臨場感がある。③2008年にノーベル物理学賞を受賞した南部陽一郎は、遅すぎた受賞と言われた。南部の発想は時代を先駆けていた。2015年に亡くなった南部の生涯、業績、理論の概観を知ることができる。

学問は無量大！



789-ヤ
中央公論新社
一般書架

歴史的アプローチはもちろんのこと、武器、走り方、忍者ゲーム、あぶり出しやなど、忍者を多方面から研究、発表した1冊。国立大学の研究所なのにとっても楽しそう。私は歴史も忍者も特に好きなわけではないが、この一冊からにじみ出る、教授や研究員の忍者への熱意が感じられ、学問って素敵だな、そしてちょっと想定外のように思えることも、なんでも学問なんだと感心させられた。プロフィールと共に教授陣たちの顔写真が載っているのだが、みんな忍者のコスプレをして真面目顔であったことも印象的。

語学の天才まで1億光年

高野 秀行 著

旅に出よう！



804-夕
集英社インター
ナショナル
一般書架

著者は「誰も行かないところへ行き、誰もやらないことをし、誰も書かない本を書く」ことをポリシーとするノンフィクション作家。これまでに学んだ言語は25以上！しかし、筆者は語学の天才ではない。だからこそ、自身の目的(探検)を達成するために必要に迫られて編み出した語学の学習法(「二重録音学習法」、「物真似学習法」、「マンガ学習法」など)は実用的で、真似してみたい。自動翻訳機というツールを手にした今、語学を学ぶ必要はあるのか？と思う人もいるかも知れない。でも、カタコトでも絶対にしゃべれた方が良い。旅に出ればきっと分かる！(探検記『謎の独立国家ソマリランド』や『幻のアフリカ納豆を追え!』もオススメ。面白ワクワクエピソードが満載。)

教養としての「ラテン語の授業」

ハン・ドンイル 著

NON SCHOLAE, SEA VITAE DISCIMUS.
(学校のためではなく、人生のために学ぶ)



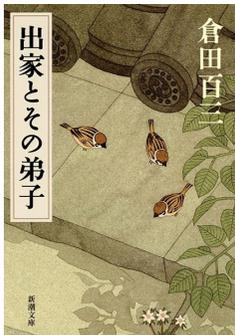
892-ハ
ダイヤモンド社
一般書架

私は、本当は教員として皆さんの前に立つのが恥ずかしいくらい、高校生のときまで勉強しない生徒でした。紆余曲折の後、大学に進学しましたが、その時の決意は「大学では、真面目に勉強しよう。」すべての授業を1番前で受講し、4年間で250単位修得して卒業しました。そして今年の10月から再び通信制の大学に入学し、学びの機会を得ています。学んで、本当に面白い。もっともっと、勉強したいと今は思っています。「勉強しなさい。」「勉強した方がいいよ」大人たちによく言われると思うのですが、それは、すべての大人が、後悔しているからです。「ああ、あの時もっと勉強すればよかったなあ」って。HOMINES, DUM DO-CENT, DISCUNT. 意味は読めばわかります。

出家とその弟子

倉田 百三 著

戯曲（台本形式）なので、感情移入もしやすい、良本です。



B912.6-ク
新潮社
(新潮文庫)
文庫

宗教関連の内容を含みます（親鸞の「歎異抄」の教えについて戯曲形式で書かれている）が、信心の有無は関係ありませんので安心してください。親鸞と弟子の唯円の対話から、人間が抱える葛藤について自分の体験と照らし合わせながら読むと、ついつい時間を忘れてしまいます。言葉がストレートに響いてくるため、影響力があると思います。この本を通して、私は自分と他人を「許す」ことについて考えさせられ、その結果、更に人を好きになることができました。気になったら手に取ってみてください。

まろ、ん？ 大搦源氏物語

小泉 吉宏 著

源氏物語を読もう！！



913.36-コ
文藝春秋
一般書架

あなたはどの女性が好みですか？

一刀斎夢録

浅田 次郎 著

生きるか死ぬか、死ぬために生きる。真似はできないがかっこよすぎる



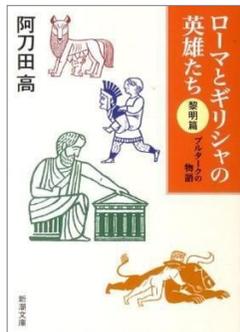
B913.6-ア
文藝春秋
(文春文庫)
文庫

新選組三番隊隊長・斎藤一。沖田総司、永倉新八とともに新選組最強の剣士と言われた。居合の達人。新選組で最も多くの敵を斬った男。作中では坂本龍馬も斎藤一が暗殺したことになっている。「本当かよ」と思うけれども細かい描写を読むと「そうかも」と思ってしまう。その斎藤一が京都での新選組時代から、会津での官軍との死闘、その後、警察官となり西南戦争では西郷隆盛の軍勢相手に誰彼構わず、とにかく斬って、斬って、斬りまくる。そして最後には……。斎藤一、えげつないがかっこよすぎる！

ローマとギリシャの英雄たち（黎明編）（栄華編）

阿刀田 高 著

1・2年生におすすめ



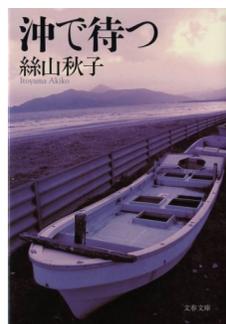
ローマとギリシャの英雄を対比して列伝とした「プルターク英雄伝」を、現代日本の短編の名手が短くわかりやすくしたものです。「プルターク英雄伝」全巻を読むのはさすがに厳しいですが、この本なら菓子でも食いながら気軽に読むのにちょうどいいでしょう。歴史の教科書では二、三行で片付けられてしまっているギリシャのソロン、テμισトクレス、ペリクレス……、ローマの大カトー、グラックス兄弟、カエサル……が生き生きと描かれています。世界史受験の人はもちろん、歴史はつまらんけど人間には興味がある（ない人がいたらすごいが）という人にもぜひ読んでほしいです。全部読むと半日つづれるので3年生はやめておきましょう。人間と歴史に関心があり時間もある人は、以前紹介したことがあるのですが「人間臨終図巻」（山田風太郎）もおすすめです。

B913.6-ア
新潮社
(新潮文庫)
文庫

沖で待つ

絲山 秋子 著

秘密を抹消するという親友との約束をあなたは守りますか。



913.6-イ
文藝春秋
一般書架

芥川賞受賞作「沖で待つ」
大学を卒業して住宅設備メーカーに就職した男女の信頼と友情の物語。
「おまえさ。秘密ってある？」死んだら人に見られちゃう。
「先に死んだ方のPCのHDDを、後に残ったやつが破壊するのさ」そんな協約を結ぶ二人だが、死は突然訪れる。約束通りHDDを破壊するのだが、一冊のノートが見つかる。「俺は沖で待つ 小さな船でおまえがやってくるのを・・・」秘密が書かれたノートを目にする。破壊したHDDは何だったのか、あなたならどうする？

塞王の楯

今村 翔吾 著

城好きな私にとって、最高の作品でした。
皆さんも勉強の息抜きにぜひ読んでください。



913.6-イ
集英社
一般書架

戦国時代末期、近江の国を舞台に、石垣職人“穴太衆”が守る絶対に破られない「石垣」と鉄砲職人“国友衆”が攻めるどんな城でも落とす「砲」が激突する物語です。どちらのリーダーも最終的にこの世から戦を無くしたいとの思いで死力を尽くします。皆さんなら、どうやって平和な世の中を築いていきますか。

もし高校野球の女子マネージャが ドラッカーの「マネジメント」を読んだら 岩崎 夏海 著

ぶんじ生よ、何事にも「真摯」に向き合え！



913.6-イ
ダイヤモンド社
一般書架

原作が漫画、テレビアニメ、映画化されたので知っている人も多いと思います。都立高校2年生の女子が弱小野球部のマネージャになりドラッカーの組織管理論手引書の「マネジメント」を読み、「マネジメントに必要な唯一の資質は真摯さ」という言葉に衝撃を覚える。そしてマネジメント理論を応用して甲子園を目指すというストーリーです。

幽霊塔

江戸川乱歩 著 宮崎駿 イラスト

昭和の大スペクタクル小説！ ちょっと古風なハリウッド映画好きのあなたに。



B913.6-工
岩崎書店
一般書架

高等遊民の北川光雄は謎の美女・野末秋子に惹かれ、時計塔での怪事件に巻き込まれていく。彼女の無実を明らかにしようと奔走する中、怪しい蜘蛛飼いと知り合って死にかけるなどしながら、時計塔の大仕掛けにいよいよ踏み込み…というアクション満載もの。さながらインディ・ジョーンズを見ているような感じです。宮崎駿が口絵漫画を描いているのですが、そこで時計塔の大仕掛けをあまり熱く語るのも、一体いつ時計塔に舞台が移るのかと気になってしまいますが、それは宮崎駿のせいです。ちなみに原作はイギリス小説で、明治時代に黒岩涙香によって翻案されたものを江戸川乱歩がさらに日本を舞台にリライトしたのが本作です。元は原作不明の小説だったのを、『灰色の女』という作品にたどり着くまでの原作探しの道程も面白いです。

カーテンコール！

加納 朋子 著

色んな想いを抱えている人がいます。

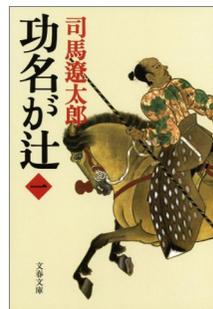


B913.6-カ
新潮社
(新潮文庫)
文庫

「ワケあり」で落ちこぼれの女の子たちが
起こす奇跡の物語。

功名が辻

司馬 遼太郎 著



B913.6-シ
文藝春秋
(文春文庫)
文庫

戦国時代の日本史に興味を持った人の理由は様々ですが、その興味から「小説を読んでみよう」という人もいると思います。「功名が辻」は織田家に仕官し、後に羽柴家(豊臣家)では長浜、掛川の城主となり、徳川家では関ヶ原の軍功から土佐一国の城主にまで昇りつめた山内一豊を支える妻・千代を主人公とした物語ですが、司馬遼太郎作品の特徴は何といっても読みやすく、のめり込みやすいことでしょうか。また、主人公を非常に好意的に見ており、その意味で当時の歴史の「別の見方」が描かれている、とも言えそうです。

小説 すずめの戸締り

新海 誠 著

あの日を忘れない



B913.6-シ
KADOKAWA
(角川文庫)
文庫

映画とセットで読むと深いです。

残像に口紅を

筒井 康隆 著

もしも言葉がなかったら



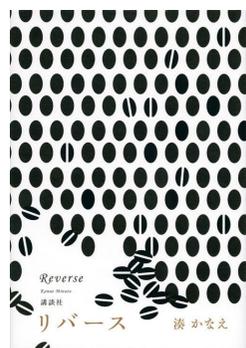
B913.6-ツ
中央公論新社
(中公文庫)
文庫

章が進むにつれて、文字が消えていく。
文字だけではなく、「あ」が消えると
「愛」も「あなた」もなくなっていく。
タイトルの意味、切ないです。

リバース

湊 かなえ 著

今まで読んだ本の中で、一番のどんでん返し！



913.6-ミ
講談社
一般書架

これほど最後に「え!？」となる本は読んだことがありません。最後の数ページで、物語のすべてがひっくり返ります。

主人公の趣味はコーヒーを入れること。彼はコーヒー店で女性と出会う。女性との将来を考え始めたころ、主人公のもとに「お前は人殺しだ」という文書が届く。実は主人公には、学生時代に起きた、ある隠しい出来事があったのだ。

ドラマ化もされた『リバース』。1度読み切った後、もう一度最初から読み直したくなる一冊です。

風の歌を聴け 村上春樹全作品1 所収

村上 春樹 著

Think of nothing, think of wind.



913.6-ム
講談社
一般書架

この作品が掲載された雑誌を新宿の書店でふと手に取って、すぐにその雑誌を購入して、隣の喫茶店で読んでしまった。1979年の5月のことだ。

それまでの文学の中にはなかった感覚がそこにはあった。僕はそれを説明はできなかつたし、説明できた人はいなかつた。

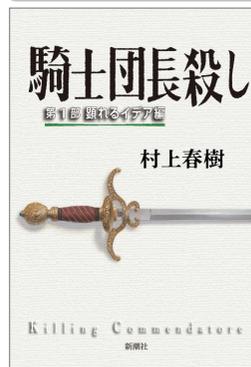
アメリカ文学の影響が指摘され、それは正しかったのだろうが、僕はただ「生きることについての何か」を感じたのだと思う。

その後読み返すことはないが、ふとこの作品の一節が心に浮かぶことがある。そんなときやはり僕は「風の歌」を聴いているのだろう

騎士団長殺し

村上 春樹 著

摩訶不思議な村上ワールドへの誘い



913.6-ム
新潮社
一般書架

時間ができると、ときどき無性に村上春樹の小説が読みたくなります。深い井戸、暗く狭い迷路、終わりの見えない荒野など、恐ろしくて腰が引けてしまいそうな世界が展開します。しかし、なぜかちょっと入ってみたくなります。村上の小説に登場する人物は、みな何か問題を抱え、弱く、悩みが多い人ばかり。しかし、そんな人物になぜか心を惹かれてしまいます。この「騎士団長殺し」にも、欠点を抱え奥さんに逃げられた主人公、正体のわからない白髪のお金持ち、無口な美少女、実体を伴わないイディア（これが仮に騎士団長の姿をしている）など、不思議な登場人物たちが、独特の村上ワールドで躍動します。多くの言語で翻訳され、世界中にファンがいる村上の世界を覗いてみませんか？

満月珈琲店の星詠み

望月 麻衣 著

難しいこと抜きで読める本です。
今が未来へどうつながっているのか？



B913.6-毛
文藝春秋
(文春文庫)
文庫

満月の夜にだけ現れる、猫のマスターと店員が
もてなす珈琲店。

「頑張っているのに誰にも認められない」人た
ちがここで見たことは？

おいしいアンソロジー お弁当

～ふたをあける楽しみ。 阿川 佐和子 他 著

お弁当で一息つきましょ！



B914.6-ア
大和書房
(だいわ文庫)

たまたま書店の入り口で見かけた本なのですが、手に
取ってみて最初の作品が木内昇さんだったので読んでみ
ました。木内さんはブンジ生の大先輩です。作品の中
では、高校に入ると女子も男子並みの大きなお弁当を持
ってきていて安心したことや、個性的なお弁当に驚く話な
ど、ブンジのお昼休みの様子が思い浮かびます。他の作
家さんの作品もそれぞれに面白さのあるもので、どれか
ら読んで楽しむことができますよ。

ほんとうのリーダーのみつめかた

梨木 香歩 著

読書の習慣をつけたい人に勧めます



B914.6-ナ
岩浪書店
(岩浪現代文庫)
文庫

多忙な日常で見えにくかった分断が、コロナ禍、戦争禍、
〇〇禍で身近に感じるようになりました。若い方々や先人
の方々に対して、顔向けできず打ちのめされる毎日です
が、ブンジ生の皆さんや教職員の方々と挨拶を交わすだけ
で有難く尊い想いになります。
文壇に立つ方々の想いを想像するとますます心苦しくなり
ますが、今と未来をあきらめずに邁進されている方の一文
一語、祈りのような魂の言葉にふれてみてください。
ふれてみて「考えること」を大切に。でも、何を感じるか
は自由です。はじめに、あとがき、解説だけでも。

深夜特急 1～6

沢木 耕太郎 著

高校生のうちに読んでおかないと絶対に後悔する1冊！



B915.6-サ
新潮社
(新潮文庫)
文庫

私がこの本に出会ったのは大学1年の夏休み、短期留学先
の北京師範大学の留学生寮でした。初めての海外旅行、1
か月の長期滞在、慣れない中国語の勉強と異国での生活で
日本語に飢え、寮の食堂に転がる1冊をたまたま手に取っ
たのでした。インドのデリーからイギリスのロンドンまで
を乗り合いバスで行くというテーマで1970年代著者の沢
木耕太郎さんがユーラシア大陸横断をした旅の話です。そ
のとき私が読んだのは第1巻、筆者在仕事を辞めて旅に出
るまでの様子、日本を出て最初の滞在地の香港、マカオの
様子が触れられています。香港という街の熱気やパワー、
独特の世界観、現地の人たちとの交流などが臨場感溢れる
シーンで描かれていて、読んでいるうちに胸の内に熱いモ
ノがこみ上げ、「私も旅に出たい！」「もっと早くこの本
に出会っていたら大学生になると同時にリュック一つで旅
に出たのに！」と激しく心揺さぶられました。師範大での
サマースクールを終えた後、1週間帰国を延ばして香港へ
向かう鉄道に乗り込んだのでした。旅好き、香港好きに
なった思い出の1冊です。

プロジェクト・ヘイル・メアリー

アンディ・ウィアー 著

映画が完成する前に読むべし！



933-ウ
早川書房
一般書架

ネタバレを出来る限り排除して読むべき本。50ページくらい読み進めればその理由も分かるはず。共感できた人は語りましょう。宇宙SFが好きであれば是非。
今年度は以下の本を推薦図書として入れていただきました。興味持てそうなものがあれば是非手に取ってみてください。『金魚いろ×かたち謎解き図鑑』『柗太一が聞く科学の伝え方』『きらきら鉱物菓子の作り方』『13歳からの地政学』『ノーベル化学賞に輝いた研究のすごいところをわかりやすく説明してみた』『失敗の科学 失敗から学習する組織、学習できない組織』

八十日間世界一周

ジュール=ヴェルヌ 著

書店や図書館で、いろいろな本を手にとってみましょう。



B953-ウ
光文社
(光文社古典新訳文庫)

一人の英国紳士が全財産を賭して友人たちと勝負をすることに——80日間で世界を一周できるか？
『海底二万里』や『地底旅行』（TDSのアトラクションにもなっていますね）などのSF冒険小説でも知られるフランスの作家、ヴェルヌの代表作です。鉄道・汽船の普及やスエズ運河の開通など、19世紀後半の世界規模での交通の発達を背景とした作品であり、また当時のヨーロッパの人々のアジア観などもうかがえて、世界史的な視点からも興味深い作品です。
でも何より、純粋に冒険物語として面白い！

セロトニン

ミシェル・ウェルベック 著

フランス文学の現在地。



B953-ウ
河出書房新社
(河出文庫)
文庫

鬱症状を抑えるために日々錠剤を服用しているフロラン=クロード・ラブルストが、これまでの46年間に会った女性について振り返り、ときには関係を取り戻そうとあがいたりしながら緩やかに死に向かっていく。陰鬱な雰囲気にも包まれている点、主人公が内省的な点、興味のない相手に対して酷薄な点、についてはカミュやバタイユの系譜を思わせつつ、一方では愛した女性や親友に対して強い執着を示す点でも、古いフランス映画を彷彿とさせ、これこそがフランスらしさなのかもしれないと感じさせる。内容は決して道徳的なものではないし、ハラハラドキドキするようなストーリーでもないけれど、フランス文学の現在地を知るにはよい1冊。この秋に文庫化し、手に取りやすくなった。

星の王子さま Le Petit Prince

サン=テグジュペリ 著

読めばわかります。



B953-サ
新潮社
(新潮文庫)
文庫

毎年のように紹介している気がしますが、それぐらい素晴らしい本ということです。

我々は高みに憧れるが、歩き出すことには無関心であり、
山々を望みながら、平らな道を歩きたがる。…ゲーテ(ドイツの作家)



B953-デ
講談社
(講談社文庫)
文庫

「三銃士」は主人公のダルタニャンが都会で一旗揚げる夢を抱いて、田舎からパリに出てきて3人の銃士と意気投合し、権力欲のためフランス王妃の失墜をはかる宰相リシュリユーとその手先の妖艶な悪女ミレディの奸計に立ち向かい、縦横無尽の活躍をする物語です。

「三銃士」は「ダルタニャン物語」の全11巻の1、2巻に過ぎないことはあまり知られていません。全体を知るには全部を読破することにあると思うので、挑戦してみてください。

この冊子の著作権は都立国分寺高等学校図書館及び著者に帰属します。

本の表紙画像は、出版社の利用許諾を得ています。

本書の無断複写・複製・転載はご遠慮ください。

— BUN 2022 —

先生がブンジ生にすすめる一冊

2023年 2月20日 発行

編集 : 都立国分寺高等学校図書館

都立国分寺高等学校図書委員会

表紙 : 図書委員 (2年)

発行者 : 都立国分寺高等学校図書館